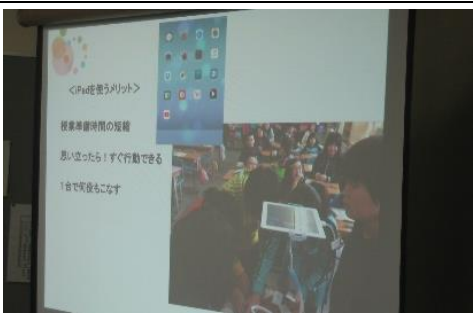
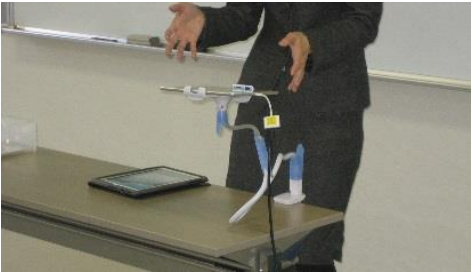


英語教育 理論研修会 終了報告

テーマ	英語と外国語をつなぐ小中連携した指導	
日 時	平成28年 1月 8日 (金)	
会 場	江別市野幌公民館	
講 師	滝 本 有 香 氏 (留萌市立留萌中学校 教諭)	
参加者	29名	
研修会 の 様 子		毎年2回行っている英語部会のセミナー。サマーセミナーでは主に中学校の先生方に関係する指導法などの研修を行い、ウィンターセミナーでは小学校の先生方に関わりの深い「小学校外国語活動」における指導法や教材などの研修を行っています。
		今回の研修会では、講師に留萌市立留萌中学校教諭の滝本有香氏をお迎えしました。滝本先生は、現勤務校の他に、近隣3小学校を訪問し4年になります。実際に小学校と中学校両方を指導されている豊富な経験をもとに、それぞれの学校の教員が考えていること、指導法などについてお話していただきました。
		留萌市内で行われている小学校外国語指導者事業について、それに関わる滝本先生の勤務体系について説明していただいた後、この事業が始まった当初のことをお話いただきました。最初は小中の先生方の間に温度差があり、お互いの行事の関係で授業の確保に苦労したそうですが、お互いの学校の教務の先生方が中心となって調整していることで現在に至っているとのことでした。
		小学校の授業において、「小学校の規律を守る」、「担任の先生の指示に従う」、「正しく発音するようにする」、「生徒指導における担任との共通理解」、「コミュニケーションのとり方」など、滝本先生が大切にしていることをお話いただきました。また、アルファベットをA～Z、Z～Aまで1分以内にペアで言うアクティビティを参加者が体験し、入門期においてぜひ実践してみたいという声が聞かれました。
		中学校の英語指導での実践では、iPadを使用した授業について紹介していただきました。iPadを使うメリット、使用実演、アプリやリスニングトレーニングとその効果について聞いた参加者からは、実際に使ってみたい、これから導入されたときの参考になった、との感想が聞かれました。